

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御を指示しました。  
 これは、北陸エリアの需給バランス想定において、火力機抑制などの回避措置を行ったとしてもなお、電気の供給量が需要量等(エリア需要予想、連系線運用容量)を上回ることが見込まれたためです。

対象エリア:北陸エリア  
 2026年度実績  
 [2026年04月02日現在]

今年度太陽光・風力出力制御日数:1日

通し番号		1	2	3	4
出力制御指示内容	発信日	4月2日(木) 17時頃 (前日指示)			
	再エネ出力制御期間	4/3(金) 8:00~16:00			
	最大余剰電力発生時刻	12時30分 ∩ 13時00分			
	バイオマス出力制御量 <sup>(注1)</sup>	0			
	太陽光・風力出力制御量 <sup>(注2)</sup>	1 ※~11			
予想需給状況 <sup>(注7)</sup>	エリア需要 <sup>(注3)</sup> ①	281			
	揚水運転 <sup>(注4)</sup> ②	0			
	域外送電 <sup>(注5)</sup> ③	▲ 2			
	小計	279			
	供給力 <sup>(注6)</sup> ④	291			
	(再掲)太陽光・風力・バイオマス出力	121			
	太陽光・風力・バイオマス出力制御必要量 <sup>(注7)</sup> (⑤=④-①-②-③) ⑤	11			

(注1)専焼および地域資源を対象とする  
 (注2)最新の太陽光・風力設備量に基づき都度算定  
 (注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要  
 (注4)揚水発電所を最大限活用  
 (注5)地域間連系線を最大限活用し、域外へ送電  
 (注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制  
 (注7)最大誤差相当を考慮した予想需給状況(当日見直しがあった場合は、速やかにお知らせ)  
 ※ オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】  
 ・実績(速報)は制御量最大となる時間帯(出力制御がない場合は前日指示時間帯)  
 ・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応  
 ・四捨五入の関係で、合計が一致しないことがある